

2010年4月7日

木材業景況調査結果

第307回（平成22年3月分）

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

全国木材協同組合連合会

3月は、流通・製造部門とも、販売量はわずかながら増加したが、仕入量は前月と変わらなかった。また、価格については、流通・製造部門とも販売価格は変わらず、仕入価格は流通部門では変わらず、製造部門では上昇した。

4月は、流通・製造部門とも、販売量、仕入量は増加の見通しである。また、価格については、流通・製造部門とも販売価格は変わらず、仕入価格は流通部門では変わらず、製造部門では上昇の見通しである。

3ヵ月後の相場予想については、流通・製造部門とも南洋材は強含み予想である。米材、北洋材については、流通部門では「強含み」の回答も多いもののなお保ち合い予想であるが、製造部門では強含み予想である。国産材については、流通部門では強含み予想、製造部門では保ち合い予想である。また、建材は保ち合い予想である。

流通部門における「乾燥材取引の頻度」については、乾燥材の一定の取引は定着していると思われるが、全体の傾向と同様に「変わらず」の回答が主体となっている。

プレカット工場の操業状況は横這い推移となっている。

平成22年3月分集計表

()内は実数

〔流通部門〕モニター数108 回答数55 回収率51%

当月の状況

販売量	増加36%(20)	変わらず39%(21)	減少25%(14)
仕入量	増加35%(19)	変わらず38%(21)	減少27%(15)
販売価格	上昇7%(4)	変わらず80%(44)	下降13%(7)
仕入価格	上昇15%(8)	変わらず81%(45)	下降4%(2)

来月の見通し

販売量	増加35%(19)	変わらず56%(31)	減少9%(5)
仕入量	増加31%(17)	変わらず53%(29)	減少16%(9)
販売価格	上昇11%(6)	変わらず87%(48)	下降2%(1)
仕入価格	上昇22%(12)	変わらず76%(42)	下降2%(1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	23%(11)	75%(36)	2%(1)
南洋材	27%(12)	69%(31)	4%(2)
北洋材	23%(11)	73%(34)	4%(2)
国産材	25%(13)	65%(34)	10%(5)
建 材	19%(8)	74%(32)	7%(3)

乾燥材取引の 頻度	増加	変わらず	減少
	15%(8)	85%(45)	0%(0)

〔製造部門〕モニター数117 回答数76 回収率65%

当月の状況

販売量	増加30%(22)	変わらず50%(37)	減少20%(15)
仕入量	増加24%(18)	変わらず47%(35)	減少29%(22)
販売価格	上昇7%(5)	変わらず85%(64)	下降8%(6)
仕入価格	上昇31%(23)	変わらず62%(47)	下降7%(5)

来月の見通し

販売量	増加41%(31)	変わらず46%(34)	減少13%(10)
仕入量	増加36%(27)	変わらず47%(35)	減少17%(13)
販売価格	上昇12%(9)	変わらず84%(62)	下降4%(3)
仕入価格	上昇27%(20)	変わらず68%(51)	下降5%(4)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	47%(16)	50%(17)	3%(1)
南洋材	32%(8)	68%(17)	0%(0)
北洋材	34%(10)	66%(19)	0%(0)
国産材	20%(12)	70%(42)	10%(6)

プレカットの動向

受注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	69%(9)	31%(4)	0%(0)